

都 有 施 設 だ よ り 第17号

都有施設の計画的な維持管理・更新、都の施策を反映した都有施設の機能・性能のレベルアップなどの取組についてお知らせします。

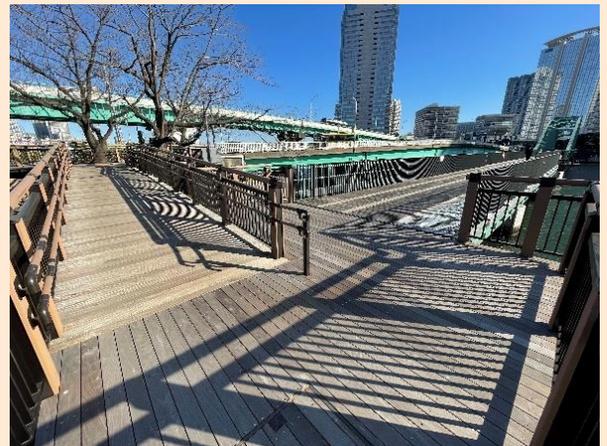
今回は**旧晴海鉄道橋の遊歩道化**をご紹介します！

旧晴海鉄道橋の遊歩道化

Point!

歴史的価値を
残した整備

バリアフリー
に配慮



旧晴海鉄道橋の 遊歩道化



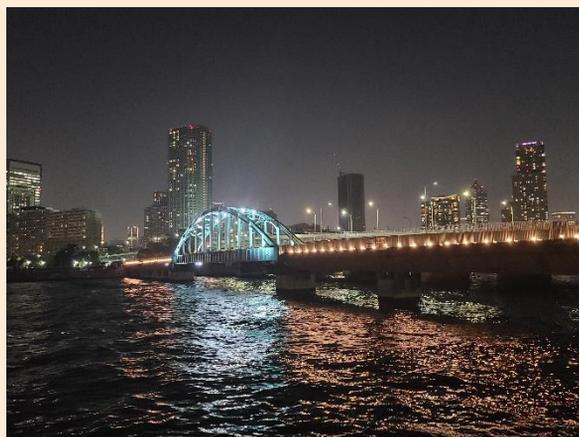
< 旧晴海鉄道橋 >

旧晴海鉄道橋の遊歩道化の概要

- 旧晴海鉄道橋は、中央区と江東区の区境に位置し、晴海から豊洲間の春海運河に残存している鉄道橋です。この鉄道橋は、晴海運河に架かる全長190.3m、幅3.8mの橋梁であり、昭和32年に貨物専用鉄道の「臨港鉄道東京都専用線 晴海線」の一部として開通し、平成元年度の晴海線供用廃止まで運用していました。
- この度、橋の歴史的な価値を残しつつ、バリアフリーにも配慮した遊歩道として再整備し、令和7年9月19日に春海橋公園の「遊歩道」として供用開始しました。



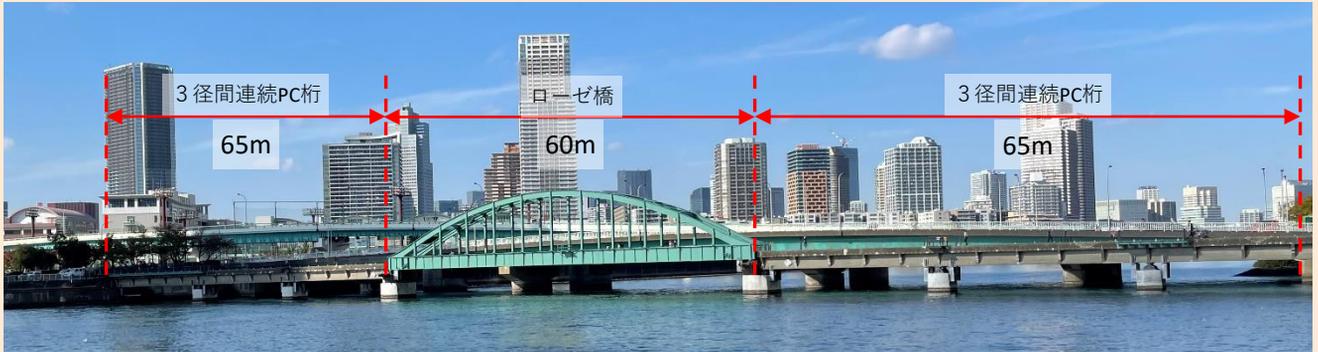
< 旧晴海鉄道橋案内図 >



< ライトアップの様子 >

歴史的価値を残した整備

- 旧晴海鉄道橋は、**日本初のローゼ橋(※1)**及び**連続PC桁(※2)**の構造となっています。橋の土台部分は、地震による橋の倒壊を防ぐため耐震補強を実施し、橋のアーチ部分は、部材補強や塗装塗り替え等の橋梁補修を実施しました。
- レールを遊歩道部分に埋めて活用したり、ローゼ橋の色を建設当時の色合いに復元することで、本橋の歴史的な価値を残しています。**
(※1)ローゼ橋とは、アーチ橋の一種であり、主構造にアーチの形を取り入れている橋のことです。
(※2)連続PC桁とは、PC(プレストコンクリート:コンクリートで橋の土台軸をつくること)を並べて橋をつなげる方法です。



バリアフリーに配慮

- 手すりやスロープ等を設置するなど、誰でも利用できるバリアフリーに配慮しています。
 - ウッドデッキを使用することで、温かみのある魅力的な仕様となっています。
- 以下の写真は整備前後の様子です。



< 旧晴海鉄道橋の整備前の様子 >



< 整備後の様子 >